# 鶴見川流域水マスタープラン 令和3年度 活動報告書

水マス該当マ	゚ネジメント		拠点名
水辺ふれあい	マネジメン	<b>/</b>	鶴見川流域全体 (鶴見川流域センターが主)
河川・水路名		鶴見川流域全体	
河川・水路管理者		_	
実施主体 <sup>※1</sup> (報告主体)		京浜河川事務所	
連携者※2		NPO法人 鶴見川流域ネットワーキング	
実施目的		①流域での総合的な普及啓発活動の展開、流域学習の普及促進 ②市民団体・企業・学校・行政連携による流域貢献の推進	
実施内容 <sup>※ 3</sup>		①水マス啓発活動の拠点(鶴見川流域センター、恩廻公園調節 池、川和遊水地)への来館を促すための広報活動 ②水マス推進サポーター認定や鶴見川流域水循環系健全化貢献者 の表彰式	
実施時期		①通年 ②水マス推進サポーター認定式:7月 貢献者表彰式:2月	
取組内容 (令和3年度)	現状	<ul><li>・①鶴見川流域の治水・環境等様々な情報発信</li><li>・①小学生のへ出前授業の実施</li><li>・①水マス巡回パネル展の実施(計7か所)</li><li>・②水マス推進サポーター認定式、鶴見川流域水循環系健全化貢献者表彰の実施</li></ul>	
イベント開催のチラシ等、 参考資料がございましたら 併せてご提出ください。	課題	・①コロナウイルス感染症の影響による鶴見川流域センターの一時閉館 に伴い来館者が減少しているため、WEB等を活用して対応 ・②活動団体の情報収集・情報提供	
活動内容がわかるホームページ(リンク先)		https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html	
その他			L 999 mm
拠点位置図			
11年	横浜市		き北インター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

※1 実施主体 :主として活動している市民団体や自治体。各拠点における活動内容をとりまとめ、事務局に報告する。

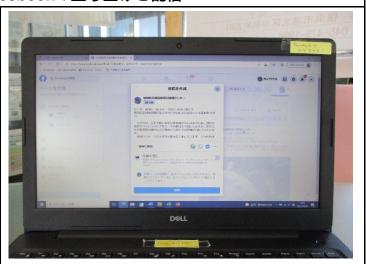
※2 連携者 :実行主体の活動を支援する市民団体や自治体

※3 実施内容 :実行主体の活動内容

## 活動風景

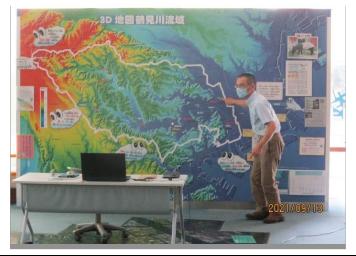
### ①鶴見川流域センターFacebookの立ち上げと配信





### ①小学校と鶴見川流域センターをつないだWEB出前授業





### ①水マスに係るパネル展示



### ②鶴見川流域水循環系健全化貢献者 表彰式

